

Biz [ビズスタイル] Life Style

特別版

2022 10

『BizLifeStyle』は東京、神奈川、関西、仙台、福岡、広島にて49万部発行
下記URLまでアクセスを。

www.biz-s.jp

広告掲載に関するお問い合わせ・申し込みは
TEL.052-219-7011 FAX.052-219-7041
www.dac-group.co.jp/

企画・制作／株式会社ディア・インフォメーション中部

〒460-0003 名古屋市中区錦1-20-12 伏見ビル6F

© 2022 DAILY INFORMATION CHUBU CO.,LTD

豊かなセカンドライフ
浜名湖エデンの園で出会った



河野 親彦さん(70歳)・みどりさん(65歳)

浜松市内に自宅マンションを保有しつつ、浜名湖エデンの園に入居。親彦さんは聖隸三方原予防検診センターの移動検診担当として非常勤で働いている。

* 信用できる医療機関の近くに住むこと
ない。
2022年1月に入居された河野ご夫妻も主人の親彦さんは非常勤医師として働いています。まだ若々しいお一人がなぜ入居を決めたのか、そのきっかけやここでの暮らしについてお話しをうかがってみた。

人生100年時代。長い老後を迎えるにあたり、元気にセカンドライフを楽しみつつ、安心して老いていける環境を早めに整えておきたいと考える人は増えている。そして、そんな人たちから注目を集めているのが自立型の有料老人ホームである。今回紹介する浜名湖エデンの園はまさにその先駆け的存在。居住棟で自立した暮らしを楽しみつつ、将来的に介護が必要になれば介護棟に移り住むことができる、全国的にも数少ない入居時自立を条件とした介護付有料老人ホームである。

浜名湖エデンの園は結核療養所など、医療施設の設立を推進し、多くの患者を救うこと尽力した聖隸福祉事業団の創始者、長谷川保氏の構想によって昭和48年に誕生した。「医住近接※」を実現するため聖隸三方原病院のすぐ隣に開設され、今やその一帯は聖隸三方原福祉タウンと呼ばれている。

そんな浜名湖エデンの園は2020年5月に1・2号館を建替え、リニューアルオープンした。入居時自立型の施設だけあって、もともとアクティブラジニアが多かったがリニューアルを機に入居者年齢はさらに若返ったそう。実際にまだ仕事をされている方も少なくない。

